



# インフレーターブル SUPで川下り!

こんにちは。愛知県高浜市のマリンショップクルーズスタッフの水野賢一です。  
今回はインフレーターブルSUPボード（空気を入れて膨らますスタンドアップパドルボード）を使っの川下りをレポートします。

まず最初に、このクルージングの流れを簡単に説明すると・・・。

- 1：各自川下りのゴール地点に集合。このゴール地点に川下りから戻った時の着替えや水浴び用の水タンクを置いておきます。（今回は車内に置いていきました。）
- 2：折りたたんだ状態のSUPボードを車に積み込み、みんなで乗り合わせた車でスタート地点まで行きます。
- 3：スタート地点まで到着したら、ポンプでSUPボードを膨らませます。
- 4：約8kmの川下り!
- 5：ゴールしたら、スタート地点に置いた車をゴール地点にある車で取りに行きます。残ったメンバーは2台の車が戻ってくる間に片付け。
- 6：全員集合して解散!

という流れです。因みに、SUPボードの専用バックパックにボードやポンプを収納し上流まで歩いて上がり、上流で膨らませて川下りを楽しむ方も多いようですね。



この作業が準備運動。なかなかいい汗かくのです。



出発前の記念写真。笑顔を隠せない良い写真!



さあ、出発の準備です。女性でも持てるほどの重量なんですよ。



パドルワークは重要です。後ろの塩田さんは暑過ぎて水浴びしています(笑)



トシ君はボードの先にビデオカメラを設置しずっと風景を撮影していました。意外にブレていなく良い感じの映像が撮れていました。



出発して1kmほど。みんなやっと慣れてきた感じかな。大きな鯉や亀も泳いでいるんです。



プロウェイクボーダーのケインと元ウェイクボーダーのQちゃん。出発してすぐだね、この写真。



トラスティの塩田さん。今回のクルージングをサポートしてくれました。頼れる兄貴的存在です。



クルーズのマサとトシ君とシゲ君。なかなか思うように進まない・・・感じ？



ここ日本ですよ。アマゾンではありません。



ケインと久米君。最初から最後までこの二人はこんな事ばかりしていました。



少し置いて行かれた状態の久米君。川沿いの道路から奥さんが見物していました。ちょうど後ろに写っている沈んだ木の周辺にたくさんの魚が群れて泳いでいました。



## 気分はジャングル探検。子供の頃のあの記憶が甦ります。

この日の天気は快晴。8人で約8kmの矢作川クルージングを楽しみました。

普段はウェイクボードを楽しんでいる今回のメンバー達ですがこのSUPクルージングは初体験。SUPボードの扱い方や乗り方にも興味津々でした。

スタート地点で、それぞれ自分の乗るボードを専用のハンドポンプで膨らませました。この作業は準備運動をかねての必要な作業です。

この作業で一汗かいた後は、ボードの乗り方、パドルの扱い方等の基本をレクチャー。

普段のこの辺りの水域は水深も浅く、流れも緩やかなのですが、川底に沈む大きな木や石等の障害物もあります。

ゆっくりのんびり流れていくのですが、常に周囲に気を配りながらの安全なクルージングをする事をスタート前にみんなで確認。

そしていよいよスタートです。ボードの上でのバランス、パドルの扱い方に慣れるまで少し時間が必要ですが、みんなすぐに慣れたようでした。

後ろを振り返って漕ぎ方教えてあげたり、後ろから突っついてみたり。

たわいも無い会話したり、黙々と漕いだり。

置いて行ったり、行かれたり。(笑)

ゆっくりと流れながら、変わっていく矢作川の風景。

夏の日差し、澄んだ水、木々の緑。

そして気の合う仲間達でそれを共感できるのは本当に最高だと思います。



ずっと橋の上で待機してくれたカメラマンさん。ありがとうございます。



橋の上から真下へのショット。ケインは何か見つけたのかな。



分岐して合流しての繰り返し。矢作川はコース選びも楽しみの一つです。



ゴール地点が見えてきました。さあ、あと少しです。

約8kmの距離を取材しながらゆっくりとクルージングして3時間が経過。  
その間に何度も水分補給したのですが、結局1リットルの水を全て飲んでしまいました。  
ゆっくりといえど、立っている時間も長いですし、ボードの上でバランスを取っているわけですから、やはり体力は使っていますね。

水辺からゴール地点の車へ行くまでも少し距離があったので、持ち運びに最後の力を振り絞る感じになりましたが、みんな無事にゴール。  
岸が上がったとたん、みんな腰をおろして『ああ～疲れた～！』  
本当にお疲れ様でした！

全て片付け終わった後のほどよい疲労感と日焼け感？余韻に浸りながらの晩酌が格別だったのは言うまでもありませんよね。  
この記事を読んで頂いたあなたも機会があれば、ぜひ体験してみてください！



マリンショップクルーズは今年で25年になるアットホームな老舗マリンショップ。  
ウェイクボードやウェイクサーフィンの大会で活躍するライダーが多く、横ノリの色が強いイメージ  
ですが、釣りやPWCも自信あり！船舶やPWCの検査、修理、保管、免許取得・更新など  
何でもお気軽にご相談下さい。

すぐ隣には姉妹店の洋服店『Polished Skunk』、アンダーウェア専門店『8minutes』  
トイイングサービス『KURU KURU』、スケートボードランプ『SK8ER WARES』があり、  
週末は一日このエリアで過ごさせてしまいます！ご来店お待ちしております！

**今回使用したインフレーターSUP**

- BLUNT 11'0" (赤)  
BLUNT ブランドで最も大きい安定感抜群のモデル。  
オールラウンドで扱いやすいサイズのモデル。
- BLUNT 10'6" (青)
- BLUNT 10'0" (緑)  
小回りが利きながらも安定感のある最小モデル。  
各モデル今シーズンより発売予定



**マリンショップ クルーズ**

愛知県高浜市新田町3-6-7 電話：0566-53-5180 ウェブサイト：www.crews-corp.jp

**今回のSUP矢作川クルージングはマリンショップクルーズで  
体験できます。水着一枚だけあればOKです！**

- 8kmコース (約3時間)：4,200円
- 5kmコース (約2時間)：3,500円

ボード、パドル、リーシュ、ウェット、シューズ、ライフジャケットのレンタル代金も含まれています。  
詳しくはマリンショップクルーズまでお気軽にお問い合わせ下さい。



**水野 賢一**

父親の影響により16歳からPWCのレースに出場。その後、ウェイクボードのコンテストにも積極的に出場し、1998年～2008年までクルーズトイイングスクールを開催。  
現在もウェイクサーフィンのコンテストに出場し、昨年の全日本大会では準優勝を収める。  
今回のSUPの他にも海釣りやサーフィンと年中水遊びを楽しむロードナ39歳。

趣味：子供と遊ぶ事、サーフィン、スケートボード、キャンプなど

